

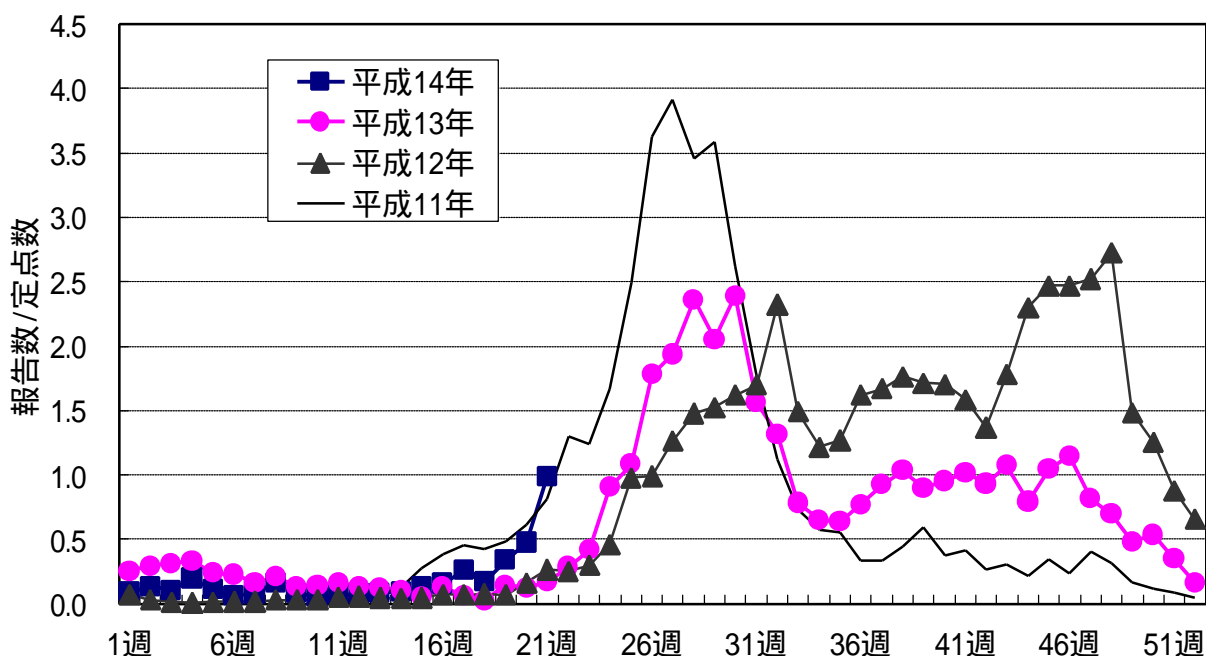
愛知県感染症情報

平成 14 年第 21 週 (5 月第 4 週)

< コメント >

手足口病、ヘルパンギーナは流行期に入ったと思われます。

伝染性紅斑、水痘は報告数が多く注意が必要です。



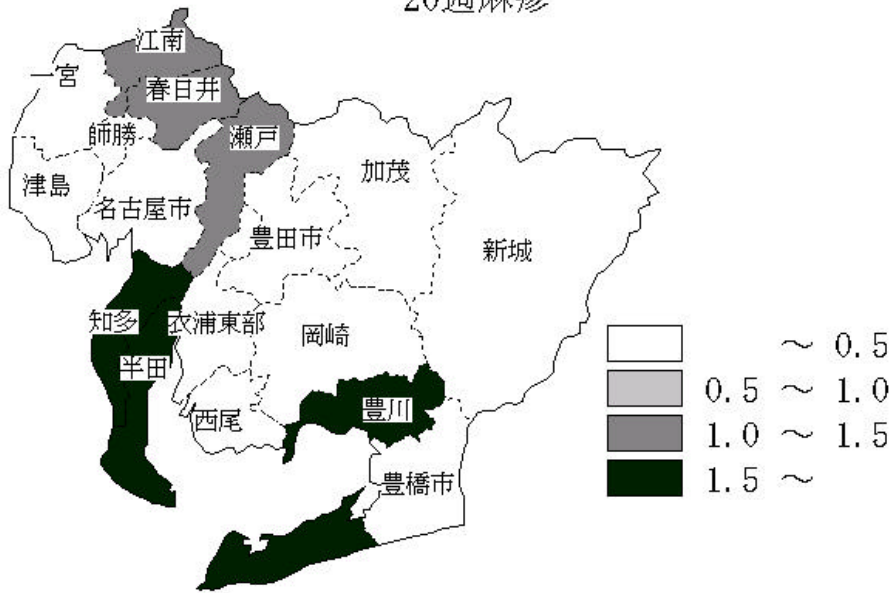
手足口病 (名古屋市を含む。平成11年は、13週 (4月1日～) から)

麻疹の報告数は先週に比べやや減少したものの、4保健所 (春日井、半田、知多、豊川) で警報が出ていますので引き続き注意して下さい。

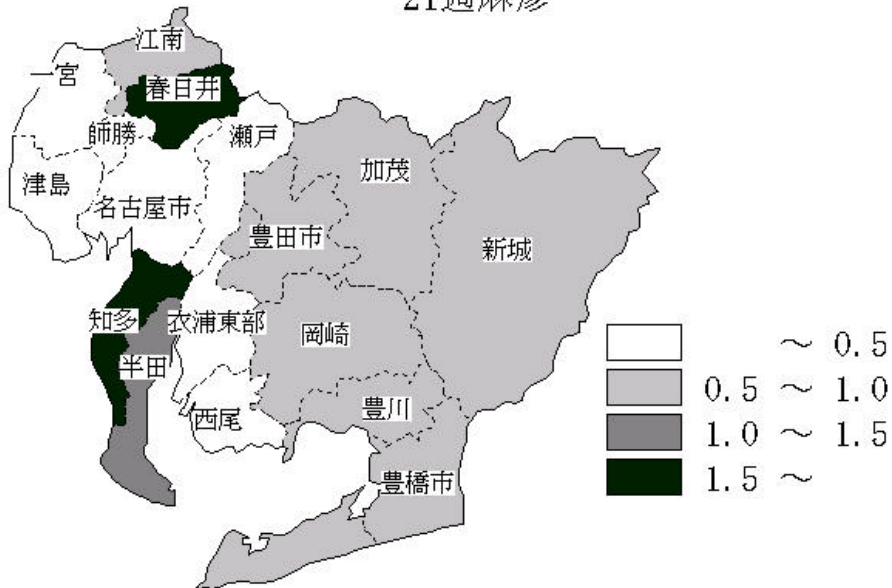
伝染性紅斑、水痘、麻疹の予防方法については、愛知県衛生研究所のホームページ (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>) をご覧ください。

麻疹の保健所別推移（名古屋市含む）

20週麻疹



21週麻疹



	20週	定点 当たり	21週	定点 当たり		20週	定点 当たり	21週	定点 当たり
名古屋市	29	0.41	26	0.37	岡崎	3	0.38	7	0.88
瀬戸	9	1.00	2	0.22	衣浦東部	2	0.18	1	0.09
津島	0	0	3	0.43	西尾	1	0.25	1	0.25
師勝	1	0.25	0	0.00	豊田市	3	0.38	4	0.50
一宮	5	0.42	4	0.33	加茂	1	0.33	2	0.67
春日井	10	1.11	16	1.78	豊橋市	2	0.25	7	0.88
江南	6	1.00	3	0.50	豊川	14	1.75	5	0.63
半田	9	1.50	6	1.00	新城	0	0	1	0.50
知多	29	4.14	17	2.43					

は今週警報が発生している保健所です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによる麻疹の流行発生警報の開始基準値は定点当たり 1.5 人です。

警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

< 定点の先生方からのコメント >

- 尾張西部地区
 - ・ O1 1歳男1名、3歳男1名
O7 1歳男1名
サルモネラ 1歳男1名
手足口病と並んでEBウイルスが増加傾向を示しています。
(尾西市 城後小児科)
 - ・ O1 1歳男 O18 9ヵ月女 カンピロ 2人 5歳男、8歳男
(犬山市 武内医院)
 - ・ サルモネラ O4型 1例あり。カンピロバクター 1例。
無菌性髄膜炎5人(7歳から11歳の男子)学校はまちまちです。
(入院して、確定診断です。)
伝染性紅斑多し。
(岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)
 - ・ A群溶連菌の流行がみられています。
(江南市 みやぐちこどもクリニック)
 - ・ 肺炎 13歳 女
(稲沢市 医療法人野村整形外科)
 - ・ マイコプラズマ 男 31歳
(師勝町 医療法人師勝クリニック)
 - ・ A型インフルエンザ 男 7歳
(師勝町 田中クリニック)
- 尾張東部地区
 - ・ 相変わらず手足口病が多くみられます。
(瀬戸市 津田こどもクリニック)
 - ・ 溶連菌感染症、手足口病流行中。
水痘流行やや落ち着いているようです。
相変わらず全年齢にわたってマイコプラズマ感染症認められます。
(尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)
 - ・ 溶連菌感染症がみられました。
(春日井市、かちがわ北病院)
 - ・ 麻疹の流行つづいています。水痘、おたふくもあります。
手足口病増えてきました。
(春日井市、朝宮こどもクリニック)
 - ・ 水痘、ムンプス、麻疹流行っています。
(小牧市、小牧市民病院)

- ・ 麻疹 6歳女と水痘 3歳男 予防接種がしてある方です。
麻疹相変わらず多数有ります。
(小牧市、鈴木小児科)
- ・ 高年齢の麻疹がちらほら見られます。いずれもワクチン未接種です。
(小牧市、志水こどもクリニック)
- 西三河地区
 - ・ 病原大腸菌 O1 O126 1歳男
病原大腸菌 O1 O25 1歳男
カンピロバクター腸炎 8歳男
EBウイルス 3歳女
(豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)
 - ・ 突発性発疹 1歳6ヵ月女
筋炎(+)、CPK 409(IU/L)、一過性歩行障害(+)
(豊田市 医療法人やふそ小児科)
 - ・ 1歳女 病原性大腸菌O1、VT(-)
0歳女 病原性大腸菌O126、VT(-)
(岡崎市 花田こどもクリニック)
 - ・ 2歳男 病原性大腸菌O1、VT(-)
(岡崎市 竜美ヶ丘小児科スズキ医院)
 - ・ 1歳女 病原性大腸菌O114
(岡崎市 医療法人川島小児科水野医院)
 - ・ 5ヵ月女 麻疹、先週・先々週報告児童の妹
ヘルパンギーナが増えてきた。
(幸田町 とみた小児科)
 - ・ 溶連菌、水痘、ムンプス流行中
(知立市 宮谷クリニック)
 - ・ 水痘が増えてきました。
(西尾市 やすい小児科)
 - ・ 麻疹、流行性耳下腺炎が、流行中です。
(三好町 三好町立三好病院)
- 東三河地区
 - ・ 溶血性レンサ球菌咽頭炎 保育園児2名、伝染性紅斑 小学生1名、
ヘルパンギーナ 保育園児1名
(豊橋市 キンバラ小児科)
 - ・ 8歳 男麻疹(ワクチン未接種 5月3日頃感染)
(豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科)

- ・ 小3女 天伯地区 麻疹あり。
(豊橋市 かわきた小児科)
- ・ 2才男 麻疹 ワクチン未接種、ヘルパンギーナ急増
(蒲郡市 医療法人鈴木小児科医院)
- ・ 麻疹例はワクチン未接種にて、他地へ旅行して感染。
発熱目立つも重症例なし。
(田原町 かわせ小児科)

< 保健所からのコメント >

- ・ 海部郡の1保育所において伝染性紅斑の発生が目立ち、近隣の小学校でツベルクリン反応の接種を当面見合わせています。
(津島保健所)

< 1～3類感染症の発生状況 >

- 腸管出血性大腸菌感染症5名 (いずれも感染経路不明)
 - ・ 豊田市保健所から報告の9歳男。5/12発病、5/13初診、5/24診定。
菌型は O26 VT1(+)
 - ・ 一宮保健所から報告の29歳女。5/19発病、5/20初診、5/23診定。
菌型は O157 VT2(+)
 - ・ 豊川保健所から報告の3歳女。5/17発病、5/17初診、5/23診定。
菌型は O26 VT1(+)
 - ・ 加茂保健所から報告の10歳男。5/9発病、5/21初診、5/25診定。
菌型は O157 VT2(+)
 - ・ 加茂保健所から報告の13歳男。5/22初診、5/26診定。
菌型は O157 VT2(+)
- 細菌性赤痢患者1名
 - ・ 豊田市保健所から報告の23歳男。5/14発病、5/14初診、5/20診定。
インドネシア渡航歴あり。

< 全数把握の4類感染症の発生状況 >

- 後天性免疫不全症候群(AIDS)患者1名

第 20 週 (14 年 5 月 13 日 ~ 5 月 19 日) の 4 類感染症の全国状況

インフルエンザは治まってきているが、全国レベルでの定点当たり報告数は過去 5 年間の同時期と比べてやや多くなっており、都道府県別では青森県 (5.8)、岩手県 (5.6)、宮城県 (4.2)、秋田県 (4.1) など東北地方からの報告が多い。他の疾患の全国レベルでの定点当たり報告数は過去 5 年間の同時期と比べて特別多くなってはいないが、都道府県別では、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が富山県 (3.8)、山形県 (2.7)、北海道 (2.6) など、感染性胃腸炎が鳥取県 (11.2)、宮崎県 (7.3)、宮城県 (7.1) など、手足口病が高知県 (5.6)、ヘルパンギーナが佐賀県 (3.9)、宮崎県 (3.6) など、流行性耳下腺炎が宮崎県 (4.8)、山形県 (4.4)、富山県 (3.8) など、流行性角結膜炎が群馬県 (5.2)、茨城県 (3.7) などから報告が多くなっている。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホ - ムペ - ジ

(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

5月が終わり来週から6月です。転勤で新しい職場につかれた方、新卒の皆さん、新しい生活に適應されましたでしょうか。小中学生や高校生大学生諸君、5月病は大丈夫ですか。いつも貴重な情報を有難うございます。5月前半のまとめをお送りします。

1. 名古屋地区：5月になっても麻疹が全市的に流行中で要入院例が目立っています。地域によっては減少していますがまだまだ減りません。肺炎の合併が目立ちます。予防接種の重要性のキャンペーンに努めたく思います（名鉄病院宮津先生、城北病院渡辺先生、第二日赤岩佐先生、労災病院山田先生、中京病院柴田先生、大同病院水野先生）。他に名鉄・宮津先生からはムンプス、喘息性気管支炎と肺炎が目立つ、城北・渡辺先生からは溶連感染症、第二日赤岩佐先生からは気管内挿管を要するインフルエンザ菌の急性喉頭蓋炎、千種区今枝先生からは感染性胃腸炎、三菱・岩間先生からは溶連感染症、感染性腸炎（カンピロバクタ - とベロ毒素陽性の病原性大腸菌O103）、中京・柴田先生からは手足口病散発中、労災・山田先生からはロタ腸炎、マイコプラズマ肺炎、インフルエンザA、仮性クルブ（特に多い）が病棟で目立ち、手足口病、溶連感染症、ムンプス、新生児クラミジア感染症、ロタ腸炎、アデノ腸炎などが外来に多く、大同・水野先生からは年長児の嘔吐・腹痛・発熱（2日間）、気管支炎を合併する4 - 5日の発熱が目立つとのお手紙をいただきました。
2. 尾張地区：犬山市武内先生からは感染性胃腸炎がやや多く、水痘とムンプスがともに散発中、江南市では麻疹の入院が目立ちワクチン未接種の幼児や学童（中学生に流行あり）が主体、溶連菌感染症が目立ち、マイコプラズマ肺炎、アデノウイルス感染症も目立つ（昭和病院西村先生、愛北病院露木先生）、常滑市民病院上田先生からはムンプス（髄膜炎合併例あり）、ロタウイルスを含むウイルス性腸炎とカンピロバクタ - 、大腸菌などの細菌性腸炎が目立つとのお手紙をいただきました。
3. 三河地区：トヨタ病院木戸先生からは麻疹と川崎病の入院が目立ちムンプスや夏カゼが発生、岡崎市民病院系洲先生からは特に目立つ感染症はない、知立市近藤先生からは水痘、ムンプス、ヘルパンギ - ナ各1例、刈谷市田和先生からは水痘と感染性胃腸炎がぼつぼつ、碧南市永井先生からはムンプスと水痘が目立つ、豊橋市宮澤先生からはムンプス、カンピロバクタ - 腸炎が目立つとのお手紙をいただきました。有難うございました。

愛知県衛生研究所企画情報部 (文責 磯村)

2002年4月26日号(77巻17号)

コレラ：ソマリア。4月22日までに1,191例がWHOに届出(死亡63例)。流行株は小川O1。国内5地区で発生中。

ポリオ根絶計画における世界的なポリオウイルス検査網の貢献。臨床的にポリオと診断された例(急性弛緩性麻痺、Acute flaccid paralysis (AFP)からポリオウイルスを分離、ワクチン株か野生株かを鑑別することがポリオ対策の基本となる。本報は2000年、2001年における世界全体の分離株(00年、01年共に約6万株)の野生株とワクチン株、非ポリオウイルスに関する基本的資料である。

FAO/WHO合同の食品栄養基準。これまで独立して調査研究がされていた食品栄養に関する調査がFAO/WHO合同で実施されることとなり、ここでは必要な項目や今後の方針が述べられている。

インフルエンザ(02年4月)。カナダ：ノバスコシア地方でA型とB型流行。チェコ、ユゴスラビア、フィンランド：A型とB型、ギリシャ：B型、ニューカレドニア：A型。

4月19日-25日届出。コレラ：ソマリア、コモロ、ウガンダ、インド。

2002年5月3日号(77巻18号)

ギネア虫(注：水系経口感染寄生虫。中間宿主はミジンコ。汚染された川水などで感染して虫体は下腿皮下から水中に産卵、強烈な皮膚炎をおこす。清潔な水供給で確実に減少している)撲滅計画：カルトゥム宣言2002年。02年4月、世界最大の常存地であるスダン・カルトゥムで専門家会議が開催された。本報は根絶のための方法論のまとめである。

ギネア虫の世界における状況と根絶計画：6例が22カ国で集団薬剤投与を受けていて、これは2000年末の12カ国、3百万例から激増といえる。22カ国のうち最も著明なのはバングラデシュ、インド、ナイジェリア、ミャンマである(注：発生地の世界地図あり。熱帯アジア、中国、熱帯アフリカ、ブラジル地区に集中)。本報は各地区の状況のまとめと各国の対策がのべられている。

インフルエンザ：02年4月。イラン：今期同国では大流行した。A型とB型の流行がありB型(北京類似株)が分離された。韓国：流行は下火。A(H1N1)分離。

4月26日-5月2日報告：なし。

愛知県感染症情報

2002年第21週 (平成14年5月20日～5月26日)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	3	16	173	601	384	179	95	128	1	4	94	105	205	0	12	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	1	8	129	408	287	115	79	105	1	3	84	79	171	0	5	0	0	0	0	0	
名古屋 名古屋市	70	70	11	14	1	2	8	44	193	97	64	16	23		1	10	26	34		7						
尾張東部 瀬戸	9	9	2	3	1		7	18	29	15	43	3	7		1	1	2	24								
海部 津島	7	7	2	2	1			4	18	15	4	9	4				3	6		2						
尾張中部 師勝	4	4	1	1		1			38	4	2		1		1	1		1								
尾張西部 一宮	16	12	3	4	1			10	58	20	8	7	12			4	4	11								
尾張北部 春日井	9	9	2	3	1			12	14	39	10	8	13				16	9								
	江南	6	6	1	2			15	45	7	1	8				1	3	7								
知多半島 半田	6	6	1	2	1		1	2	9	8		18	3				6	9		1						
	知多	7	7	2	2			3	33	21	7	6	8		1	1	17	3								
西三河南部 岡崎	12	8	2	3	1			16	5	56	18	7	24			13	7	29								
	衣浦東部	11	11	2	4	1		12	15	41	4	1	10			6	1	18								
	西尾	4	4	1	1	1		1	5	15	1		1				1	4								
西三河北部 豊田市	8	8	2	3	1			11	42	19	7	2	1			5	4	24		1						
	加茂	3	3		1				6	7	1		3				2	7								
東三河南部 豊橋市	8	8	2	4	1			19	52	12	5	6	11			26	7	6		1						
	豊川	9	8	1	2	1		6	39	8	4	4	7	1		25	5	12								
東三河北部 新城	2	2			1											1	1	1								

